

# 諸規程の整備・下期協会事業の方針を確認

## 第106回理事会議事録

令和2年9月1日（火）午後3時～午後3時45分

ビルメンテナンス会館4階会議室

### 1 審議事項

#### 第1号議案 理事職務の継続について（佐々木会長）

佐井理事について、所属企業の代表取締役退任に伴い、定款施行規則第9条に基づく理事職務の継続願いが提出されたことから、現任期終了までの理事職務の継続が提案され、全会一致で承認された。

（継続願いの理由）

佐井理事は、8月3日付で臨海総合サービス(株)代表取締役を退任、同社相談役に就任した。

#### 第2号議案 入会の承認について（木村総務委員長）

##### その1 正会員 株式会社テービーケイ

##### その2 正会員 エス・シー・ビルサービス株式会社（継続入会）

標記会社の概要及び入会動機等が報告され、入会申込書に基づき面談した結果、入会に問題はないとする提案があった。また、継続入会申込書に基づき資料を精査し、継続入会に問題はないとする提案があった。両議案とも全会一致で入会が承認された。

#### 第3号議案 諸規程の制定及び改廃について（木村総務委員長、田中厚生委員長）

##### その1 個人情報保護管理規程の制定

##### その2 文書管理規程の制定

##### その3 特定個人情報等取扱規程の一部改正

##### その4 各種競技大会規約の廃止

その1、その2は、新たに制定、その3は、現在の運用と合致しない部分の修正、その4は、形骸化している同規約を廃止し、現行の運用方法と合致させるということが提案された。

その1からその4まで、全会一致で承認された。

#### 第4号議案 新型コロナウイルス感染拡大に伴う警備員教育に関する要望について

（野口警備防災委員会担当副会長）

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、警備員教育は定員を大幅に削減して実施しており、希望者全員が受講することができず、十分な教育機会を提供できていない現状にある。

警備業者も自社の社内教育を躊躇しているため、年間の教育計画を満たせない業者が多数発生することが予想される。

このため警視庁に対して、新型コロナウイルス感染症の影響で警備員教育時間の不足を申し出た業者については、教育期間を延長する措置について要望を提出するとの提案があり、全会一致で承認された。

#### 第5号議案 委員会委員の追加選任について（鷲見事務局長）

警備防災委員会から1名の追加選任の提案があり、全会一致で承認された。

## 2 報告事項

### (1) 会長報告 (佐々木会長)

#### ア 新型コロナウイルス感染拡大に伴う下期協会事業の取り扱いについて

新型コロナウイルスの新規感染者が大幅に増加しており、第2波の到来とも言われているため、下期も新型コロナウイルス感染症防止を徹底し、次のとおり事業を実施する。

○会員の事業に直結する警備員教育などの法定教育や労働安全衛生大会などの重要事業については、新型コロナウイルス感染症対策を徹底することを条件に実施する。

○緊急性や必要性が比較的低い事業は、中止や延期を検討する。

○来年1月の新年賀詞交歓会は、ソーシャルディスタンスを確保しての実施は難しいため、会場は現時点でキャンセルし、今後、新型コロナウイルス感染症が収束した場合には、改めて会場を手配するなど、弾力的に取り扱う。

○その他の事業は、感染状況を勘案し、各委員会に実施判断を一任するが、IT 技術を活用し、集合せずに実施できる事業は積極的に進めていく。

#### イ 株式会社ユーホーニイタカからの寄付受け入れについて

同社より50万円の寄付の申出があり、8月31日付けで受け入れた。今後、同社に感謝状を贈呈するとともに、公益事業の範囲で用途を検討する。

### (2) 地区本部報告 (佐々木東京地区本部長)

#### ア 2020年 定時総会開催の報告

今年の定時総会は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、徳島での開催を変更し、7月29日に、ビルメンテナンス会館（東京）で開催した。

代議員は、インターネット出席、書面による議決権の行使等で審議され、2019年度事業報告、決算報告の2議案について、それぞれ原案通り承認された。

全国協会では、2021年度から「清掃作業監督者講習」を実施できるよう、今年度から準備を進めている。また、新型コロナウイルスなどの感染症に対して、消毒に特化した清掃のスペシャリストを新たに育成する「新型コロナウイルス感染防止防疫業務」の準備も進めていく。

その他、オンライン講習・Eラーニングの拡充など、コロナ禍の会員支援サービスの推進に努めていく。

#### イ 第51回実態調査の実施

毎年会員企業にお願いしている実態調査を今年度も実施する。今回の調査項目には、ビルメンテナンス業界におけるコロナ禍緊急調査も含まれている。回答期限は9月30日、インターネットを通じた回答もできるので、ご協力をお願いします。

### **(3) 委員会報告**

#### **ア 総務委員会（木村委員長）**

##### **① 令和3年 新年賀詞交歓会の取り扱いについて**

会長報告の中で方針が示されたが、先日の総務委員会での検討内容を補足する。

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況下では、従来と同様の開催は難しく、新年賀詞交歓会の主な目的である、同業他社との名刺交換や情報交換は、現在の感染状況を勘案すると、三密は避けられず、安全に開催することは難しいという結論に達した。

開催決定の有無を、もう少し先延ばして決定することも検討したが、多額のキャンセル料を支払うことになるため、現時点で会場はキャンセルし、今後、新型コロナウイルス感染症が収束する場合には、改めてホテルを予約するなど、弾力的な取り扱いとした。

##### **② 名義使用の依頼「第22回不動産ソリューションフェア後援名義」**

11月11～13日に開催される第22回不動産ソリューションフェアの後援名義の依頼があったので、例年通り後援する。

#### **イ 財務委員会（安達委員長）**

##### **① 令和2年度 会館修繕工事の実施報告**

長期修繕計画に基づき、会館1階の男女トイレ、3階の男子トイレの改修工事を実施する。

工期は、令和2年8月15日から9月22日。

#### **ウ 労務管理委員会（森井担当理事）**

##### **① 令和2年度 労働安全衛生大会の開催**

10月9日、ビルメンテナンス会館にて開催する。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加人数を制限し、会場も2つに分け、別会場には映像配信という形で実施する。また、三密を避けるため、役員は佐々木会長、梶山副会長（労務担当）、島田労務管理委員長と森井担当理事のみの参加とする。次第は、各表彰、東京労働局などの来賓挨拶、講演、大会宣言等の内容で進める。

##### **② ビルメンテナンス業の「働き方改革」WEBセミナーの開催**

当初5月に予定していた、働き方改革に関するセミナーを開催する。

働き方改革関連法が施行されたが、今後は労働基準監督署の調査など、各社の法律への対応がチェックされることが予想されるため、調査概要や指摘のポイント、普段からやっておくべき事項等、ポイントを絞って解説するセミナーを開催する。

講師は、労働基準監督署より担当官を招くほか、専門的知見から森井理事が担当する。

##### **③ 東京都最低賃金の決定**

今年の最低賃金が決定した。東京都では10月1日以降も据え置きとなる。

詳細は東京労働局HPを参照。

#### **エ 経営研究委員会（梶山委員長）**

##### **① テレワーク推進のための最新サービスセミナーの実施報告**

8月25日、賛助会員のGMOクラウド株式会社の協力を得て、協会初のzoomウェビナーを活用したオンラインセミナーを実施した。

セミナーは2部構成とし、第1部「電子印鑑システムの活用による、テレワークの推進」、第2部「検針業務の効率化システムについて」として講演した。参加者は18名。

#### **(4) 他団体への派遣報告 (鷺見事務局長)**

##### **① 他団体への推薦**

その1 千代田区公契約審議会委員

その2 消防用設備等点検済表示管理委員会委員

その3 関東地区証明用電気計器対策委員会

その1からその3の3つの団体からの要請に基づき、それぞれ鷺見事務局長を推薦することが報告された。

#### **(5) 事務局報告 (鷺見事務局長)**

##### **① 7・8月の事務局の動き**

7月8日 地区本部TV会議、18～23日 外構タイル工事

8月11～13日 共用部剥離作業、8月15日～9月22日 トイレ工事1F・3F

##### **② 今後の予定**

次回の理事会は10月6日、労働安全衛生大会は10月9日

##### **③ 会員数の推移**

9月1日時点で正会員511社、賛助会員67社

#### **(6) その他**

##### **① 東京労働局長 安全衛生推進賞の受賞**

当協会労務管理委員会委員の野村有三郎氏が受賞された。通常であれば、理事会の場を借りて、記念品を差し上げるところであるが、コロナ禍ということで、今年は郵送により対応した。

(了)